

# 高知県感染症発生動向調査(週報)

2011年第11週[3月14日～3月20日]

高知県衛生研究所 高知県感染症情報センター  
TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869  
<http://www.kenkou.med.pref.kochi.lg.jp/eiken/>  
E-mail: kansen@ken4.pref.kochi.jp

## ホームページアドレス変更のお知らせ

この度、高知県衛生研究所のホームページのアドレスが変更になりましたので、お知らせいたします。  
新しいアドレスは <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/> です。今後ともよろしくお願いいたします。

## 県内情報

### ○ 患者情報総評

#### 注意報発令疾患：インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

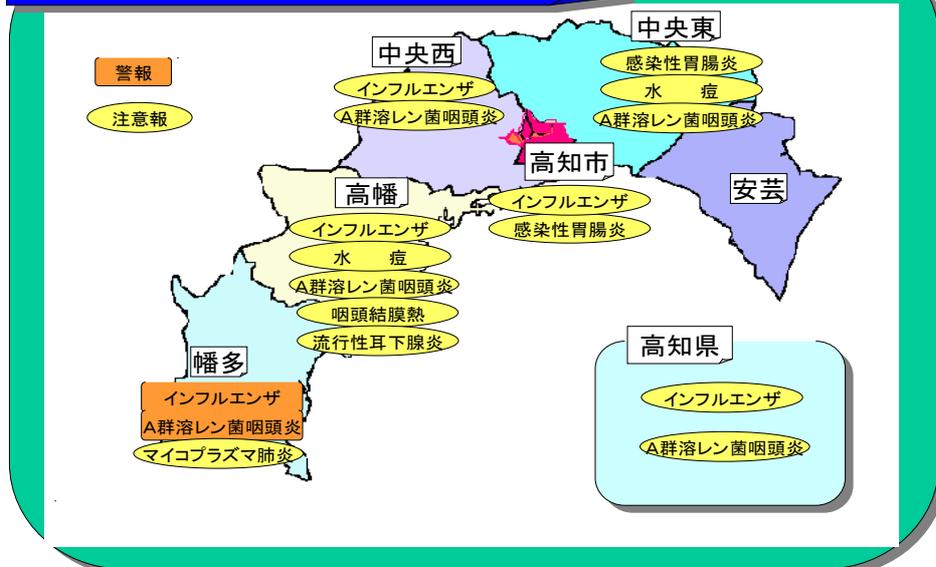
- ・ 週の始めと終わりは気温が上がり過ごしやすかったが、中盤は気温が低く風も冷たく感じた。
- ・ インフルエンザ（幡多：警報→警報，中央西：注意報→注意報，高知市：注意報，高幡：注意報→注意報）は全ての地域で増加し、総数はさらに1.5倍増となった。
- ・ 感染性胃腸炎（高知市：注意報→注意報，中央東：注意報）は中央東と高幡で増加したが、その他の地域で減少し、総数は減少に転じ注意報値を下回った。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（幡多：注意報→警報，中央東：注意報→注意報，中央西：注意報，高幡：注意報）は安芸と高知市を除く地域で増加し、総数は増加し注意報値を超した。
- ・ 水痘（高幡：警報→注意報，中央東：注意報）は高知市，中央西，高幡で減少したが，その他の地域で増加したため，総数も増加した。

上位疾患構成図



## 地域別感染症注意報・警報発生状況

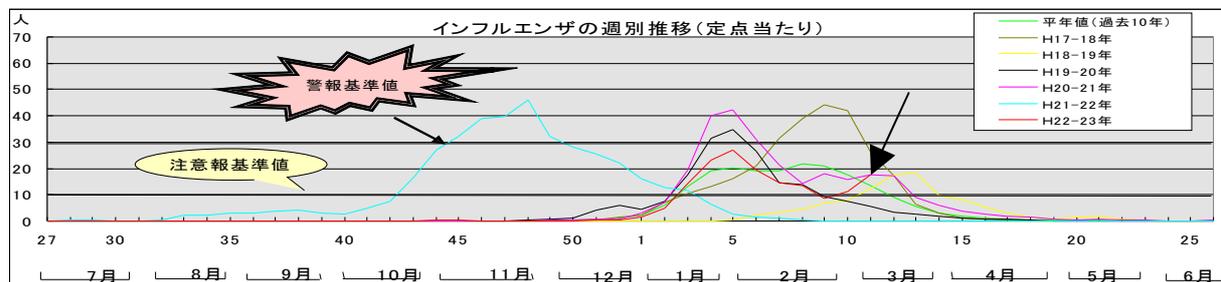
第11報 (2011年3月14日～2011年3月20日)



### インフルエンザ：今週 17.46 (注意報値：10.00 警報値：30.00)

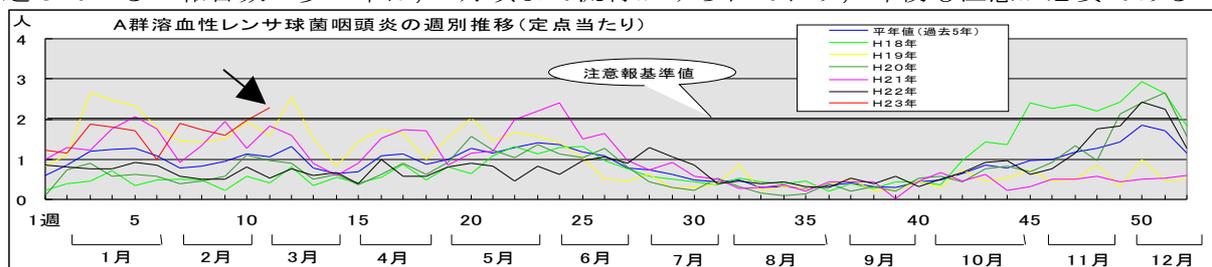
第5週に流行のピークとなり、定点当たりの報告数は26.90で例年と比較して中規模な流行と思われたが、前週増加に転じ今週はさらに増加した。定点からのコメントを集計すると、迅速キットでB型陽性が9割近くを占めている。平成21年にも、減少傾向となった後に終息に向かわず、横ばいで推移したが、この年もA型が終息に向かうなか、B型が流行していた。

年齢別にみると、5～9歳が40.7%，10～14歳が26.1%，1～4歳が17.7%の順で報告が多い。幡多では警報値，中央西，高幡，高知市では注意報値を超している。今週はInfluenza AH1pdm 4件，Influenza B 1件に加えInfluenza AH3 1件が検出された。AH3は高知市（3月14日採取）から搬入された検体で，昨年末（12月24日採取）以来の検出である。また，施設別発生状況では，11小学校，2中学校で患者数526名となり，学級・学年閉鎖，休校の措置が取られた。今後も推移が目される。



**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：今週 2.30 （注意報値：2.00 警報値：4.00）**

今年に入って初めて注意報値を超した。幡多では警報値，中央東，中央西，高幡で注意報値を超している。報告数の多い年は，6月頃まで流行がみられており，今後も注意が必要である。



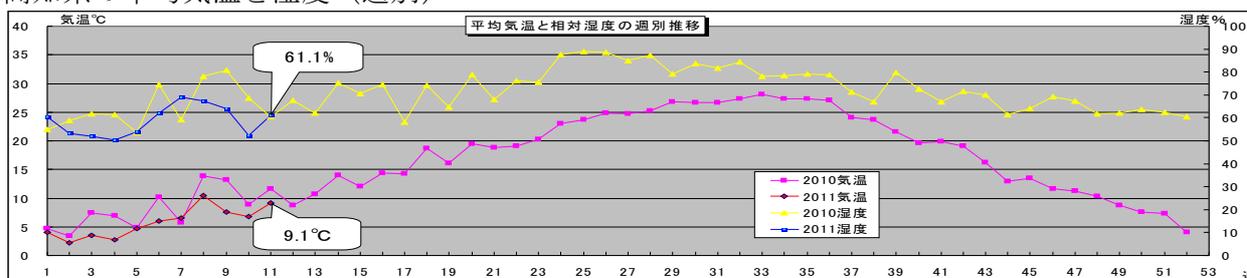
○ 検査情報

週	臨床診断名	患者	地域	ウイルス, 細菌の検出状況
11	マイコプラズマ肺炎	8歳 女	高知市	Mycoplasma pneumoniae
8	手足口病	1歳 女	高知市	Coxsackievirus A6
10	感染性胃腸炎	5歳 男	高知市	Rotavirus A
11	インフルエンザ	6歳 男	高知市	Influenza virus B
11	インフルエンザ	5歳 男	高知市	Influenza virus AH3
11	インフルエンザ	9歳 女	高幡	Influenza virus AH1pdm
11	インフルエンザ	8歳 女	高幡	Influenza virus AH1pdm
11	インフルエンザ	9歳 女	高幡	Influenza virus AH1pdm
11	インフルエンザ	2歳 男	高幡	Influenza virus AH1pdm

○ 全数報告の感染症情報

5類感染症：アメーバ赤痢 1例（31歳男）《高知市》（今年1例）

○ 高知県の平均気温と湿度（週別）



○ 定点からの地域ホット情報

幡多：

《幡多けんみん病院小児科》：インフルエンザの76例中3例はA型陽性，73例はB型陽性

《さたけ小児科》：ヘルペス性歯肉口内炎 2例（3, 8歳女）

インフルエンザの128例中7例はA型陽性，96例はB型陽性

《大井田病院小児科》：インフルエンザの59例は全てB型陽性  
 《渭南病院小児科》：インフルエンザの5例中3例はA型陽性、2例はB型陽性、予防接種歴あり1例、なし4例  
 《こいけクリニック》：インフルエンザの60例中3例はA型陽性、57例はB型陽性  
 《幡多けんみん病院内科》：インフルエンザの19例中4例はA型陽性、15例はB型陽性  
 高幡：  
 《もりはた小児科》：インフルエンザの36例中19例はA型陽性、17例はB型陽性、予防接種歴ありは10例  
 《大西病院小児科》：インフルエンザの3例中1例はA型陽性、2例はB型陽性  
 《須崎くろしお病院内科》：インフルエンザの6例中4例はA型陽性、2例はB型陽性  
 中央西：  
 《石黒小児科》：インフルエンザの59例中5例はA型陽性、54例はB型陽性、予防接種歴ありは28例  
     ヘルペス性歯肉口内炎 1例（1歳男）    水痘の1例（7歳女）は予防接種済み  
 《くぼたこどもクリニック》：インフルエンザの56例は全てB型陽性、うち15例は予防接種歴あり  
     マイコプラズマ肺炎 1例（8歳男）  
     流行性耳下腺炎の1例（3歳女）は須崎市、1例（8歳女）は高知市  
 《岡本内科》：インフルエンザの8例は予防接種歴なし  
 《土佐市民病院内科》：インフルエンザの18例中4例はA型陽性、14例はB型陽性  
 高知市：  
 《細木病院小児科》：インフルエンザの17例中5例はA型陽性、12例はB型陽性  
 《矢野小児科》：インフルエンザの15例中3例は予防接種歴あり  
 《福井小児科内科》：インフルエンザの10例中4例はA型陽性、6例はB型陽性、予防接種歴ありは1例  
     ヘルペス性歯肉口内炎 3例  
 《高知赤十字病院小児科》：インフルエンザの2例中1例はA型陽性、1例はB型陽性  
 《三愛病院小児科》：帯状疱疹 1例（1歳女）  
 《けら小児科・アレルギー科》：インフルエンザの17例中5例はA型陽性、12例はB型陽性、予防接種歴ありは3例  
     アデノウイルス陽性 3例（1, 2, 3歳男）  
     マイコプラズマ肺炎 2例（7歳男, 8歳女）  
 《ふないキッズクリニック》：インフルエンザの22例中1例はA型陽性、21例はB型陽性、うち4例は予防接種歴あり  
     感染性胃腸炎の1例（1歳男）はロタウイルス陽性  
 《依岡内科》：インフルエンザの3例は全てB型陽性  
 《高知医療センター小児科》：インフルエンザの8例はB型陽性、予防接種歴ありは1例  
 《細木病院内科》：インフルエンザの5例中2例はA型陽性、3例はB型陽性、予防接種歴ありは1例、なしは2例  
 《高知赤十字病院内科》：インフルエンザの5例中3例はB型陽性  
 《近森病院内科》：インフルエンザの16例中6例はA型陽性、4例はB型陽性、うち予防接種歴ありは2例、  
     なしは4例  
 《高知医療センター内科》：インフルエンザの4例中1例はA型陽性、3例はB型陽性、予防接種歴なし  
 《町田病院》：流行性角結膜炎の1例はアデノウイルス陽性  
 中央東：  
 《高知大学医学部附属病院小児科》：感染性胃腸炎の3例はロタウイルス腸炎  
 《吉本小児科皮膚科》：インフルエンザの10例中1例はA型陽性、9例はB型陽性  
 《あけぼの小児クリニック》：インフルエンザの20例中1例はA型陽性、19例はB型陽性  
 《野市中央病院小児科》：インフルエンザの1例はB型陽性、予防接種歴なし  
     ヘルペス性歯肉口内炎 1例（1歳女）  
 《早明浦病院小児科》：インフルエンザの1例はB型陽性、予防接種歴あり  
 《いちほら内科小児科》：インフルエンザの12例中1例はA型陽性、11例はB型陽性  
 《JA高知病院内科》：インフルエンザの3例中1例はA型陽性、2例はB型陽性  
 《野市中央病院内科》：インフルエンザの2例中1例はA型陽性、1例はB型陽性  
 安芸：  
 《県立安芸病院小児科》：インフルエンザの12例中8例はB型陽性、予防接種歴なし  
 《田野病院小児科》：インフルエンザの6例中1例はA型陽性、5例はB型陽性、予防接種歴ありは2例

全国情報第9週（2/28～3/6）（<http://idsc.nih.go.jp/index-i.html>）

2類感染症：結核352例

3類感染症：細菌性赤痢13例、腸管出血性大腸菌感染症15例（有症者10例、うちHUS なし）

4類感染症：E型肝炎1例、A型肝炎1例、つつが虫病2例、デング熱3例、レジオネラ症8例

5類感染症：アメーバ赤痢10例、ウイルス性肝炎（B型）2例、急性脳炎2例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、  
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、後天性免疫不全症候群11例（AIDS 1例、無症候10例）、ジアル  
 ルジア症1例、梅毒4例、破傷風1例、麻しん4例

報告遅れ：オウム病2例、急性脳炎5例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、髄膜炎菌性髄膜炎1例、バン  
 コマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん1例

◆インフルエンザウイルス2010/11シーズン

2010/11シーズン当初はAH3亜型の報告数がAH1pdmを上回っていたが、第49週以降、AH1pdmが増加し、第3週をピークに減少している。

2010/11シーズンにはAH1pdmが46都道府県から4,876件、AH3亜型が全都道府県から2,183件、B型はビクトリア系統株が28都道府県から334件、山形系統株が10県から20件、系統不明株が26都道府県から115件報告されている。

定点名	疾病名	医療圏 安芸医療圏	中央医療圏			高幡医療圏	幡多医療圏	計	前週	全国(10週)	高知県(11週末累計) H23/1/3~H23/3/20
			中央東	高知市	中央西						
内科・小児科	インフルエンザ	18	65	205	146	46	358	838 ( 17.46 )	545 ( 11.35 )	79,174 ( 16.81 )	7,456 ( 155.33 )
小児科	咽頭結膜熱					3		3 ( 0.10 )	2 ( 0.07 )	1,286 ( 0.43 )	88 ( 2.93 )
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		18	17	7	4	23	69 ( 2.30 )	59 ( 1.97 )	7,870 ( 2.61 )	548 ( 18.27 )
	感染性胃腸炎	18	92	174	19	7	49	359 ( 11.97 )	375 ( 12.50 )	31,003 ( 10.29 )	3,012 ( 100.40 )
	水痘	3	19	16	4	7	3	52 ( 1.73 )	39 ( 1.30 )	5,375 ( 1.78 )	628 ( 20.93 )
	手足口病			7	3			10 ( 0.33 )	8 ( 0.27 )	397 ( 0.13 )	76 ( 2.53 )
	伝染性紅斑			3	1			4 ( 0.13 )	4 ( 0.13 )	2,064 ( 0.69 )	37 ( 1.23 )
	突発性発疹		4	6	1	1	2	14 ( 0.47 )	13 ( 0.43 )	1,432 ( 0.48 )	115 ( 3.83 )
	百日咳									65 ( 0.02 )	6 ( 0.20 )
	ヘルパンギーナ						1	1 ( 0.03 )	3 ( 0.10 )	98 ( 0.03 )	19 ( 0.63 )
	流行性耳下腺炎		1	2	1	2	2	8 ( 0.27 )	13 ( 0.43 )	2,961 ( 0.98 )	63 ( 2.10 )
	RSウイルス感染症		3	2			1	6 ( 0.20 )	10 ( 0.33 )	834 ( 0.28 )	540 ( 18.00 )
	眼科	急性出血性結膜炎								0.00	6 ( 0.01 )
流行性角結膜炎				1				1 ( 0.33 )	1 ( 0.33 )	308 ( 0.48 )	10 ( 3.33 )
基幹	細菌性髄膜炎									4 ( 0.01 )	1 ( 0.14 )
	無菌性髄膜炎			2				2 ( 0.29 )		9 ( 0.02 )	8 ( 1.14 )
	マイコプラズマ肺炎						1	1 ( 0.14 )		160 ( 0.37 )	20 ( 2.86 )
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									15 ( 0.03 )	1 ( 0.14 )
計 (小児科定点当たり人数)	39 ( 15.00 )	202 ( 25.48 )	435 ( 33.45 )	182 ( 41.20 )	71 ( 24.00 )	439 ( 60.75 )	1,368 ( 34.99 )				
前週 (小児科定点当たり人数)	43 ( 18.25 )	132 ( 17.09 )	373 ( 30.35 )	114 ( 28.80 )	71 ( 25.25 )	339 ( 47.85 )		1,072 ( 28.89 )	133,061	12,628 ( 326.40 )	

定点当たり 第11週

定点名	疾病名	医療圏 安芸医療圏	中央医療圏			高幡医療圏	幡多医療圏	計	前週	全国(10週)
			中央東	高知市	中央西					
内科・小児科	インフルエンザ	4.50	5.91	12.81	29.20	11.50	44.75	17.46	11.35	16.81
小児科	咽頭結膜熱					1.50		0.10	0.07	0.43
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.57	1.55	2.33	2.00	4.60	2.30	1.97	2.61
	感染性胃腸炎	9.00	13.14	15.82	6.33	3.50	9.80	11.97	12.50	10.29
	水痘	1.50	2.71	1.45	1.33	3.50	0.60	1.73	1.30	1.78
	手足口病			0.64	1.00			0.33	0.27	0.13
	伝染性紅斑			0.27	0.33			0.13	0.13	0.69
	突発性発疹		0.57	0.55	0.33	0.50	0.40	0.47	0.43	0.48
	百日咳									0.02
	ヘルパンギーナ					0.50		0.03	0.10	0.03
	流行性耳下腺炎		0.14	0.18	0.33	1.00	0.40	0.27	0.43	0.98
	RSウイルス感染症		0.43	0.18			0.20	0.20	0.33	0.28
	眼科	急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎				1.00				0.33	0.33	0.48
基幹	細菌性髄膜炎									0.01
	無菌性髄膜炎			0.40				0.29		0.02
	マイコプラズマ肺炎						1.00	0.14		0.37
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.03
計 (小児科定点当たり人数)	15.00	25.48	33.45	41.20	24.00	60.75	34.99			
前週 (小児科定点当たり人数)	18.25	17.09	30.35	28.80	25.25	47.85		28.89		

## 2011年週報推移(定点当たり)

